

り災証明申請書の記入上の留意点

- 1 申請者は、申請時に本人であることが確認できるものを提示し、「申請者」欄に住
所・氏名・電話番号を記入してください。避難所等での生活のため連絡先が異なる
場合は、現在の居所・電話番号も記入してください。
- 2 代理人の場合は、申請時に代理人本人であることが確認できるものと委任状を提
出してください。代理人が法人である場合には、法人の場合は代表者の職・氏名を
ご記入の上、ご担当者の方は社員証などをご持参ください。
ただし、代理人が住家等の関係者の配偶者、同居の親族である場合においては、委
任状は不要です。
- 3 「被災住家の世帯構成員」欄には、り災証明書において必要な方の氏名をご記入く
ださい。基本的に、住家の被害のり災証明書に関しては世帯主に対して交付いたし
ますので、保険等の請求で別名義をご希望の場合には、この欄に必要な方の氏名を
ご記入ください。また、世帯主だけで良い場合には、その他の方はご記入不要です。
- 4 「被災住家の所在地」欄には、被害のあった建物の住所（登記の地番ではありません。）
を記入してください。また、アパートなどの建物名称等も記入してください。
- 5 「り災原因」欄には、り災又はり災したと思われる日付及び理由について、次の
例示のように記入してください。次の例示のように記入してください。
例1 「令和〇〇年〇〇月〇〇日の地震」による
例2 「令和〇〇年〇〇月〇〇日の台風第〇〇号（豪雨）」による
例3 「令和〇〇年〇〇月〇〇日の台風第〇〇号（暴風）」による
- 6 「自己判定調査同意欄」には、自己判定調査を希望する場合は記入してください。
※自己判定調査
 - ・自己判定調査では、被害箇所を撮影した写真等による確認をもって調査に代える
ため、現地調査は行いません。
 - ・自己判定調査で交付できるり災証明書は、住家の被害の程度が「一部損壊（建物
全体に占める損害割合が10%未満）」に該当する場合のみとなります。